

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学横浜市北部病院の精神科スーパー救急病棟における身体的拘束と関連する因子の調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2014年1月から2021年12月までに昭和大学横浜市北部病院の西2病棟に入院した患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

日本の精神医療における課題である行動制限を減らすために、行動制限と関連する因子を特定することを目的とし本研究を行います。行動制限の有無、期間と精神医学的要素、社会統計学的要素との関連を検討するために多変量解析を行います。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから 2024年3月31日までです。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

2014年1月から2021年12月まで昭和大学横浜市北部病院の西2病棟に入院した患者の診療録の中から、入院日、入院期間、臨床検査項目(血液、生化学)、併存疾患、隔離の有無、拘束の有無、隔離の期間、拘束の期間、年齢、性別、入院前の生活環境、入院前の通院状況、障害年金の受給、入院形態、診断、処方内容を調査項目とします。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6 . 研究組織

研究責任者	昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター	准教授	山田 浩樹
分担研究者	昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター	大学院生	河合 恵太
分担研究者	昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター	教授	稲本 淳子
分担研究者	昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター	准教授	富岡 大
分担研究者	昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター	助教	沖野 和磨

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター

氏名：山田 浩樹

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045 949 7000（内線 7566）